



夏休みがやってきました。受験生である3年生にとっては、まさに受験の天王山です。まとまった時間の中で、じっくりと腰を据えて学習できる最後の機会です。1, 2年生も1学期の復習をしっかりと行いましょう。

羅針盤6月号にもありましたが、この夏、オープンキャンパスに参加することをおすすめします。

### オープンキャンパスに参加すると、どんなメリットがあるのか??

- ① その学校の雰囲気を感じることができる。
- ② 研究施設や図書館などの施設設備の充実度を確かめられる。
- ③ 模擬講義を受けることで、学びの刺激を受けることができる。また、複数の学部 of 模擬授業を受けることができれば、学部間や学科間の違いを知るきっかけとなり、志望学部が明確になる。
- ④ AO入試の過去問を使った模擬AO入試を受けたり、レポートの書き方指導などの入試対策指導を受けたりすることができる場合がある。
- ⑤ 複数の大学のオープンキャンパスに参加すると、大学間の特色を比較することができる。
- ⑥ 将来、何のために何を学びたいのかという明確な目標を持つきっかけとなる場合が多い
- ⑦ 一度訪問したことがある場所であると、本当に受験することになった場合に、受験会場にたどり着くまでの精神的不安が大幅に軽くなり、実力を発揮しやすい。

大学・短大・専門学校などの進路に迷っている人は、まず、どこかの大学のオープンキャンパスにも是非、参加してみてください。

### オープンキャンパスの申し込み方法

- ① 種子島高校を通して一括申込みの場合は、SHRなどで提供された情報に基づいて申し込む。
- ② 各自で申し込む場合は、大学のホームページを見て申し込むのが一般的です。
- ③ 不明なことは各大学等のHPに書かれている電話番号に問い合わせると教えてもらえます。



### スマホ(LINE・ゲーム)の使いすぎにご用心

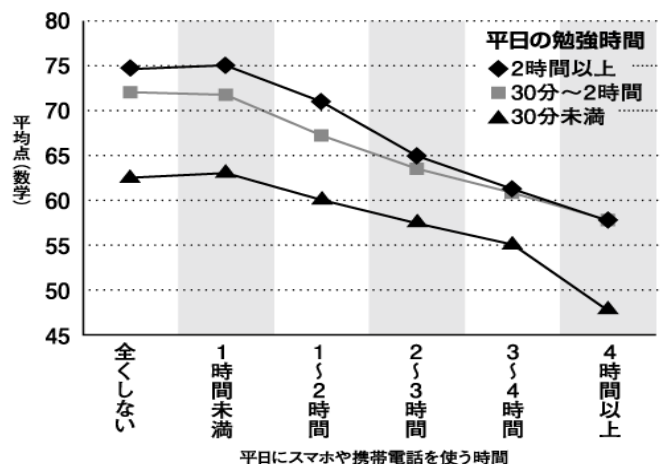
長期休業中は、時間があるから暇な時間はゲームをしよう!という人は要注意!下のグラフを見てください。

上のグラフは数学の成績をまとめたものだが、1日1時間以上スマホを利用すると、成績が下がる傾向が見て取れる。

2時間以上勉強してもスマホを4時間以上使っていると、勉強は30分未満だがスマホの利用時間が1時間未満の生徒の方が平均点が高いという結果がでています。

(仙台市教育委員会と東北大学による「学習意欲の科学的研究に関するプロジェクト」)

### スマホや携帯電話を使う時間ごとに見た数学の平均点



## (1・2年生へ)

普段よりも時間に余裕があって、物事にじっくり取り組めます。部活動や趣味、芸術鑑賞、読書、自由研究など、有意義に過ごしてください。

ただし、

**起床→補習→部活動→宅習→就寝** のサイクルは崩さないように！

1学期の総復習や苦手科目の克服も大切なのですが、この時期に、昼夜逆転（スマホのゲームアプリのやりすぎ）などの生活をしてしまうと、2学期から体調不良をきたしてしまい、学習に集中できなくなってしまうことになります。

## (3年生へ) 進学・就職

最初に述べたように、この夏季休業は受験や就職においても天王山です。

## ① 夏季課題を進めるペースを日割りで計画する。

⇒ 一日にこなすべき量は、どのくらいかを把握しよう。夏休みは家族の予定があり、毎日時間が取れる訳ではありません。課題に取り組む時間とプラス自分の弱点強化の時間も必ず設けておこう。

## ② 学校で使っている問題集をスピーディーに反復する。

⇒ 「これだ！」と決めたものを何度も繰り返そう。あれこれと問題集を浮気しない。

## ③ できない問題にいつまでもとられすぎずに、とりあえず先へ進む。そのあと、2回目・3回目の反復の中で、「あっ、そうか！」とピンとくる瞬間が必ずやってくる。

⇒ 後々、「あ！これやった！」「見たことがある！」が増えると手応えありです。

一度受験した模試の解き直しは必ずしよう。一度復習したものを数ヶ月後に行うのも良しです。

## ④ 何をどれだけやったか（繰り返したのか）で2学期以降の受験勉強がはかどる。

⇒ 2学期以降は、文系は地歴・公民に理系は物理・化学・生物に時間を費やさなければなりません。

国・数・英の中に不安のある人は、特にこの夏休みを利用して三科目に力をいれて勉強しましょう。

## ⑤ 履歴書の作成・面接練習

⇒ 就職希望の人は、履歴書は、自分で書いて多くの人に見てもらいましょう。「なぜ、その会社でなければならないのか？」自分自身でしっかりと理由を述べるようにしよう。

## 「君は受験生になれているか？」

## チェックシート (ベネッセより)

- 学習計画を作り、実行できている。
- 授業の予習・復習を毎日している。
- 模試の日程を意識して学習している。
- 教科ごとの自分なりの学習方法が確立されている。
- 家庭学習のスタート時間は毎日決まっている。

- スマホを使う時間が減った。
- 家では決まった時間に勉強を始めている。
- 決まった時間に起床・就寝している。
- 勉強についてクラスメイトとお互いに励まし合うことができている。
- 志望大・学部・学科が決まっている。
- 平日180分・休日360分以上の家庭学習時間が確保できている。

